

ANA/JAL 2017 年度上決算について

2017 年 11 月 6 日

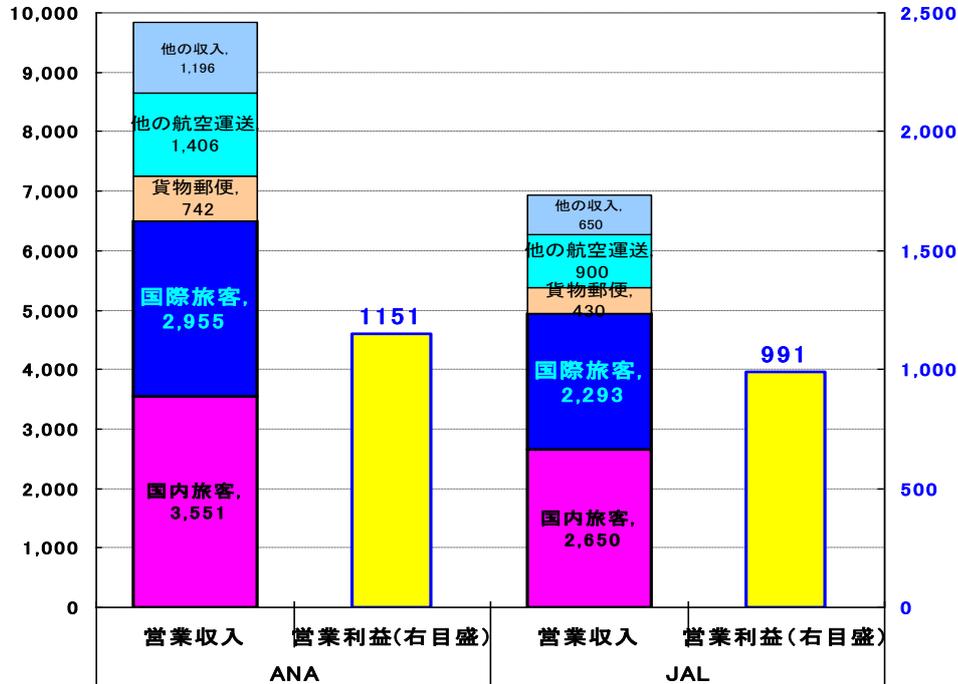
この度発表された ANA と JAL の連結決算数値を簡単に比較した。

ANA は事業規模で JAL を一段と引き離し、営業利益でも逆転して JAL を上回った。収益性向上の余地は ANA が大きく、今後2社の差は更に拡大するとの方向性を鮮明に示唆するような結果といえるのではないか。

(簡易解説)

- ① 両社増収増益ながら、ANA の増幅が大きく(国際旅客や新たに連結対象となった Peach の増収効果等)、**収入規模は JAL の 1.42 倍となり、従来下回っていた営業利益額でも JAL を追い抜いた。**
- ② Peach を子会社化した特別利益(他方では「のれん」資産が増加)の関係で、ANA の最終利益(親会社帰属)は 1,184 億円となった。
- ③ 両社とも通期見通しを上方修正し、営業利益はともに約 1600 億円。
- ④ 旅客収入(除 LCC)は、国内線・国際線ともに、ANA は JAL の 1.3 倍規模。
搭乗率の向上幅は JAL が大きく、両社の差は拡大した。
- ⑤ ANA の搭乗率(際内計)は 72%と低いが、B/E(略式)は 59%と低い。
JAL の搭乗率は 77%と高いが、B/E も 62%と ANA より高い。
今後の収益性向上の余地は ANA の方が大きいといえよう。
- ⑥ JAL が優位なのは財務体質(有利子負債の少なさと留保利益の大きさ)であるが、留保利益については早晚 ANA が上回るであろう。

《図表1》 収入と営業利益の比較(単位億円、営業利益は右目盛り)



《図表2》 連結損益計算書の比較

ANA の収入規模は JAL の 1.42 倍、上期の営業利益は JAL を抜いた。

	ANA				JAL				来期予想	
	2016上	2017上	差	率	2016上	2017上	差	率	ANA	JAL
国内旅客	3,474	3,551	77	102	2,533	2,650	117	105		
国際旅客	2,591	2,955	364	114	2,131	2,293	162	108		
貨物郵便	608	742	134	122	374	430	56	115		
他の航空運送	1,018	1,406	388	138	818	900	82	110		
(航空運送 計)	7,691	8,654	963	105	5,856	6,273	417	102		
他の収入	1,159	1,196	38	103	663	650	-13	98		
その他	2,177	2,602	426	120	1,481	1,550	69	105		
営業収益	8,850	9,850	1,001	111	6,519	6,923	404	106	19,250	13,660
営業費用	7,954	8,700	745	109	5,595	5,932	338	106		
営業利益	896	1,151	255		924	991	66		1,600	1,660
(率)	10.1	11.7			14.2	14.3			8.3	12.2
営業外収支	-61	-23	38		-26	-14	13			
経常利益	835	1,127	293		898	977	79		1,500	1,580
特別損益	1	440	438	←*	-6	-3	2			
税前利益	836	1,567	731		892	974	81			
税金等	-262	-383	-122		-178	-194	-16			
最終利益	574	1,184	609		714	780	66		1,320	1,210

《図表3》 旅客事業に関わる指標の比較

JAL の搭乗率は高いが、収益性の伸びしろは ANA より少ない。

ANA は今後搭乗率を上げれば、B/E が低いため伸びしろは大きい。

	ANA				JAL				ANA/JAL		
	2016上	2017上	差	率	2016上	2017上	差	率	差/倍	倍	
【国内旅客】				%				%			
旅客収入	億円	3,474	3,551	77	102	2,533	2,650	117	105	901	1.34
旅客数	千人	21,520	22,499	979	105	16,131	17,170	1,039	106	5,329	1.31
旅客 ^千 *	百万 ^千	19,526	20,481	955	105	12,155	12,944	789	106		
座席 ^千 *	百万 ^千	30,225	30,051	-174	99	17,885	17,981	96	101		
搭乗率	%	64.6	68.2	3.6		68.0	72.0	4.0		-3.8	
旅客単価	円/人	16,143	15,783	-360	98	15,703	15,434	-269	98		
【国際旅客】											
旅客収入	億円	2,591	2,955	364	114	2,131	2,293	162	108	662	1.29
旅客数	千人	4,479	4,761	282	106	4,213	4,210	-3	100	551	1.13
旅客 ^千	百万 ^千	22,309	24,156	1,847	108	20,406	20,767	361	102		
座席 ^千	百万 ^千	29,458	31,852	2,394	108	25,501	25,620	119	100		
搭乗率	%	75.7	75.8	0.1	100	80.0	81.1	1.0	101	-5.2	
旅客単価	円/人	57,848	62,067	4,219	107	50,582	54,466	3,884	108		
旅客 ^千 単価	円/ ^千	11.61	12.23	0.62	105	10.44	11.04	0.60	106		
(平均距離)	KM	4,981	5,074	93	102	4,844	4,933	89	102		
【際内合計】											
旅客収入	億円	6,065	6,506	441	107	4,664	4,943	279	106		
旅客費用(※)	億円	5,169	5,355	186	104	3,740	3,952	213	106		
搭乗率	%	70.1	72.1	2.0	103	75.0	77.3	2.3	103	-5.2	
B/E(※)	%	59.7	59.4	-0.4	99	60.2	61.8	1.6	103	-2.5	

* 距離計算が異なる(ANA:運航距離、JAL:大圏距離)

※ 営業利益は全て旅客事業から生まれているとみなした(旅客費用=旅客収入-営業利益)

《図表4》 連結貸借対照表の比較

ANA は事業用資産（航空機等）の規模が大きく、その分有利子負債も大きい。

利益剰余金は JAL が大きいが、差は急速に接近してきている。

	ANA		JAL 上末	差(ANA -JAL)
	前期末	上末		
	億円	億円	億円	億円
現預金、有価証券	3,188	4,337	4,182	155
営業未収入金	1,559	1,641	1,461	180
航空機	10,077	10,312	7,104	3,208
他の有形固定資産	3,526	4,069	1,573	2,496
繰延税金資産	890	786		786
無形固定資産(含のれん)	890	1,508	1,005	503
その他資産	3,014	3,176	2,544	632
資産合計	23,144	25,829	17,869	7,960
営業未払金	1,792	2,086	1,727	359
有利子負債	7,080	8,207	948	7,259
リース債務	219	231	74	157
退職給付引当金	1,568	1,574	2,339	-765
発売未決済	1,506	1,778		
その他負債	1,956	1,928	2,297	-369
負債合計	13,902	15,573	7,311	8,262
資本金・資本剰余金	6,020	6,031	3,644	2,387
利益剰余金	3,348	4,322	6,924	-2,602
その他	-126	-97	-10	-87
純資産合計	9,242	10,256	10,558	-302

以上